



We could reach Summer Vacation!!

長く感じたのか、それともあっという間だったのか感じ方は人それぞれだと思いますが、何とかいよいよ明日から夏休みというところまで辿り着くことができました。四月からの授業日数は実に71日です。7月19日は今年度の一つ目の大きな節目ということでまずは深呼吸、肩の力をそっと抜いて、先生も生徒もみんなゆったりとしてほしいと思います。そうは言っても来週の21日(日)には吹奏楽コンクール、23日(火)からは県総体が始まります。すぐに気を引きしめ直して、まずは目の前の舞台に集中しきって次への切符を手にしてほしいと思います。

さて、今日を迎えて、今、感じ考えていることを少し綴ってみます。

1年生は、中学校生活が板についてきたでしょうか。まずは、この広い佐野中のどこに何があるのか、多分校舎と敷地の全体像がそろそろつかめてきたことと思います。また、日々の部活動にも慣れて、顔つきも中学生らしくなってきたうれしい限りです。

2年生はこの夏休みに職場体験学習があります。進路学習の一環としてとても重みのある活動です。一人ひとりの興味関心に応じて選んだ訪問先は異なりますが、とにかく「働くとはどういうことか」を、少しでも感じ取ってきてほしいというのが、みなさんに一番に望むところです。



7月19日には、夏休み直前ということで全校集会を行いました。かつての「終業式」ではないので、雰囲気は、やや柔らかかったかもしれません。内容は盛りだくさんでした。総体と、文化的な行事として少年の主張大会とPresentation Forum 参加者の表彰を行いました。団体・個人と実に多くの競技での生徒の活躍が確認できました。佐野中は、今年度では市内で最も大きな中学校です。それも相まって層の厚さを実感できました。今後ますますの健闘が期待できます。

本日はもう一つ、文化部の壮行会を行いました。合唱部と吹奏楽部です。どちらの部活動もこの夏休み中にコンクールに臨みます。これまでに顧問の先生の指導のもとに積み重ねてきた練習の成果が感じられました。約700人に見つめられながら演奏するのは緊張したと思いますが、徐々にほどけてきて、今日の発表中に自然体に近づいた演奏ができました。

本番までの残り時間は少なくなってきましたが、当日は、仲間と心を合わせて奏でるハーモニーを楽しみながら舞台上に立ってください。燦々と「今」を照らす演奏を期待しています。

✓そして3年生です。

いよいよ進路の選択・決定に向かい合う時期となりました。今はInternetを使えば多くの情報が瞬時に手に入る世の中ですが、この夏休み中の各高校の説明会は、志望校について詳しく知るまたとない機会です。アンテナをしっかりと立てて、文字情報では得られないものを感じ取ってきてほしいと思っています。特に大切にしてほしいことは、それぞれの学校独自の「校風」に触れることです。

「校風」は目には見えません。だからこそ現地に足を運ぶ甲斐があります。これまでに思い描いていた印象とは違うものを感じるかもしれません。果たしてその学校は自分に本当に合うのかどうか、中学校卒業後の3年間自分はその場で学校生活を送り続けられるのだろうかなど、とにかくその学校独自の「校風」を肌で感じ取ってきてほしいです。そういう意味でも複数の学校を見に行くことは、自分の中に大きな物差しを作ることになるので、「一つの高校を見てもう十分」などと、慌てて進路選択・決定をしないようにしてください。

中学生のみなさんは、成長期の真ただ中です。日常とは異なる空間で、出逢った仲間一人間と触れ合いながら、中学生という時間を過ごす今だからこそできることに力を注いでほしいと思っています。この夏休みに自分自身の内面を磨き高めて、九月を迎えてください。



智仁武勇



生活の柱：時空人の「間」を照らす - 時「間」・空「間」・人「間」

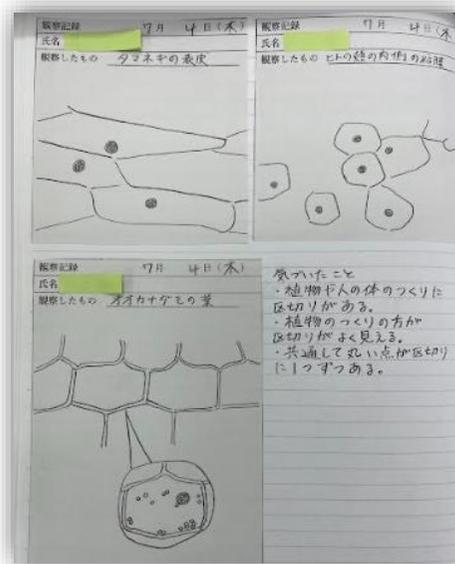
Key Word：時と空 人の間を 燦々と 照らし続けて 輝かす今

学級活動の時間に、1年生の総合学習の一環である「1日家事体験」の活動計画の清書をしている場面です。普段、家の人がしてくれている家事などを、夏休みという期間を利用して1日行う、という活動です。事前に保護者の方々にも見ていただき、アドバイスをもらった下書きを見ながら、皆真剣に清書しています。家族のことを考えて家事をすることの大変さや、有難みを改めて感じる良い機会となると思います。保護者の皆様、見守りやアドバイスなど、よろしくお願いいたします。



2年生の理科の授業での様子をお伝えします。

現在、生物の「細胞のつくり」について学習しています。動物と植物に共通するつくりはあるのか、細胞に違いはあるのか、単細胞生物と多細胞生物の違いはどこか…、などを観察を通して考えています。班のメンバーと協力しながら、自分たちでプレパラートを作成し、細部に着目しながら積極的に観察・スケッチを行っている生徒の姿が多く見られました。



今後は、人の体のつくりなどを学習していきます。理科の学習が少しでも、身近なものに関わりがあるということを実感してもらえたらと思います。



新学期からあつという間に、4か月が経ちました。

7月18日（木）の5時間目は、夏休み前の最後の授業です。どのクラスも、自分がやるべき課題に集中して取り組む姿が見られ、特に3年生は2時間目に学年集会があったからか、受験に向けてより一層学習に力が入っているように見受けられました。

